

2022年度 株式会社ほっかほっか亭旗争奪

第36回 日本リトルシニア関西連盟中国支部卒団記念大会 大会要綱

主催	一般財団法人 日本リトルシニア中学硬式野球協会 関西連盟中国支部
特別協賛	公益財団法人エネルギー文化・スポーツ財団（中国電力ネットワーク株式会社）
協賛	株式会社ほっかほっか亭総本部（ほっかほっか亭中国各店舗）、サントリーフーズ株式会社 ゼット株式会社、ミズノ株式会社、株式会社エスエスケイ、アメアスポーツジャパン株式会社、 レワード株式会社、株式会社体育社、松本映像研究所（マツプロ）
後援	公益財団法人日本野球連盟中国地区連盟（JABA 広島県野球連盟） J R西日本硬式野球部、M S H医療専門学校硬式野球部、広島鯉城クラブ、伯和ビクトリーズ、 ツネイシブルーパイレーツ、J F E西日本硬式野球部、福山ローズファイターズ、三原ヤッサベースボールクラブ、広島ベースボールクラブ
期日	令和4年8月11日（木祝）、20日（土）、21日（日）、27日（土）
予備日	8月28日（日） 会場未定
場所	東広島アクアスタジアム、志和市民グラウンド、ぶんちゃんしまなみ球場、岩国きずなスタジアム、 三次きんさいスタジアム、やまみ三原市民球場
競技方法	ローカル大会トーナメント（東西戦：優勝2チーム）（三位決定戦は行わない） 関西連盟大会規定を採用する。（一部、大会特別規定を採用）
大会副賞	【大会出場権】 イースタン優勝、ウエスタン優勝、準優勝（どちらか） 計：3チーム B S Y卒団大会の出場権獲得（オールE A S T、オールW E S T、オールN O R T H） 【敗者交流戦】 B S Y卒団大会に出場できないチームは、中国四国オールスター戦に出場できる（参加は任意です）※開催予定
開会式	期：令和4年8月11日（木祝）：9：00（開門7：20～ 受付開始：7：30～） 於：東広島アクアスタジアム
閉会式	期：令和4年8月27日（土）：決勝戦終了後（15：00予定） 於：やまみ三原市民球場
参加チーム	日本リトルシニア関西連盟 中国支部加盟リーグ：18チーム

抽選会	とき：令和4年7月24日（日） 於：R C C文化センター
参加費	大会規定額を納入（期日までに中国支部の口座に振込）
試合球	エスエスケイ （シニアリーグ公認球）試合ごとに4球 ※最初の一箱のみ一括購入
審判員	【決勝戦まで】 球審、一塁、三塁：各チーム（担当は別紙対戦表を参照）、二塁：専属 【決勝戦のみ】 全審：専属審判員
参加要件	1. 本大会は、日本リトルシニア野球協会が発行する選手登録証所持者（コピー不可）のみ、ベンチ入りを許可する。（但し、スコアラー1名は除く） 2. ベンチ入り できる選手は 25名まで とし、 背番号は自由 とする。 3. 専用球場を保有するチームは、当該試合の有無に関わらず、本大会の試合会場として協力できること。 4. 本大会に参加する選手（指導者含む）ならびにチーム関係者は、全ての試合においてスポンサー弁当（@600円）を注文すること。（但し、一部球場を除く）

競技要項（大会特別規定）

- 第1項 ベンチは若番が一塁側、**ロージンは両チーム**、ボールボーイは両チーム2名とする。（ボールボーイは原則ベンチ入り選手とする）
- 第2項 各チーム派遣の**審判員は、別紙対戦表に明記された審判を原則**とする。
- 第3項 各球場のグラウンドルールは、試合開始前に各会場の責任審判員により説明を行う。
- 第4項 本大会は中国支部ローカルトーナメント戦を採用し、三位決定戦は行わない。（**ローカルトーナメント戦の競技詳解については別添参照**）
- 第5項 試合は7回または2時間制とし、5回をもって試合成立とする。（5回までは2時間超えても試合を行う）なお、試合成立後の延長戦は行わず、同点の場合は最終出場メンバー（18名）による抽選にて勝敗を決定する。（但し決勝戦のみ、決着がつくまでタイブレイク戦を行う）
- 第6項 **5回以降7点差および4回以降10点差をもってコールドゲームとする。**（決勝戦も含む）
- 第7項 **メンバー交換は前試合4回終了後**、大会本部が指定する場所にて、**監督・代表選手1名が集合し、所定のメンバー表（5部）**を提出し、担当審判員並びに本部役員立ち会いのもと、先攻後攻を決定する。
- 第8項 試合前のシートノックは7分間とし、ノック時のボールボーイは必ずヘルメットを着用する。なお、天候によってはサイドノックに変更する場合もある。（原則、各補助員は登録選手に限る）**シートノックを行う場合は、サイドノックを行うことを禁ずる。**
- 第9項 **試合前にノックやトスバッティングを行うことを禁止する。**但し、外野フィールドにおいては、アップシューズ着用に限り（土でも芝生でも）、アップやキャッチボールを認める。
- 第10項 次試合チームの**ブルペン入りは一切禁ずる（球場外にブルペンがある場合も含む）**
なお、次試合チームのブルペン入りは、前試合終了後とする。
- 第11項 **ブルペン捕手は、スタンディングの場合であっても必ず防具を着用（特にキャッチ面）**し、捕手の安全を守る保護選手を1名帯同させること。（保護選手も必ずヘルメットを着用すること）
- 第12項 **参加チームが棄権した場合は不戦敗とし、繰り上がり制度は採用しない。**

その他の注意事項

- 各チームは、**会場到着後、速やかに大会運営本部が指定する受付手続きを行うこと。**
- 各チームは、**当日の試合が全て終了し、会場を退出する際は、大会運営本部が指定する退場手続きを行い、「次回指示書」を受け取ること。**
- 各チームの放送係は、第1試合の試合開始40分前までに必ず名札を付けて待機しておくこと。
- 審判へのお茶出しのアナウンスは行わない。（**4回終了後のメンバー表交換のアナウンスは行う**）
- 試合成績表の記録者は、名札を付け**予備球を持って記録室に入室**のこと。
- 各チーム応援団は、鳴り物やメガホン**2本**を叩いたり、**球場器物を叩いての応援を禁止**する。
- 本大会は**関西連盟が指定するソーシャルディスタンスに定められた規程を遵守**すること。

中国支部ローカルトーナメント戦における競技要項の詳細

卒団記念大会（中国支部ローカルトーナメント戦）の競技要項詳細については、下表のとおり行う。

	決勝戦まで	決勝戦
試合成立	5回完了	
正式試合	7回	
球数制限	あり（一日：90球以内、2日間で130球以内）※4連投禁止	
時間制	あり（2時間制）	
コールド	あり（4回：10点差、5回以降：7点差）	
延長戦	なし	
タイブレイク	なし	あり（決着がつくまで）
抽選決着	あり（同点の場合）	なし
審判	【決勝戦まで】球審・一塁・三塁：各チーム（担当は対戦表を参照）、二塁：専属審判員 【決勝戦のみ】全審：専属審判員	
禁止事項	一日4試合、ナイトゲーム ※全て原則	

上表の詳解については下記のとおり。

【決勝戦までの適用について】

試合成立ならびに正式試合

試合は7イニングまで行い、時間制を採用する。試合開始から2時間を超えて新しいイニングには入らない。

※ 但し、以下の場合には例外とする。

- 1 試合成立（5回完了）までは、2時間を超えても試合を行います。
- 2 後攻チームがリードしたまま攻撃中に2時間が経過した場合は、その時点で試合を打ち切ります。

コールドゲーム

4回10点差 または 5回以降7点差。（大会中に棄権した場合は、7-0の5回コールド負けとする）

延長戦

- 中国支部ローカル大会は、全試合延長戦を採用しません。

抽選決着

- 試合成立（5回完了）後、7イニングまたは2時間を経過し、同点の場合は、その試合の最終メンバーにて勝敗抽選を行います。

なお、抽選棒は18本中1本のみ当選クジとし、球審の合図と共に一斉に開封し、当たりくじを引いたチームを勝利とする。

【決勝戦の適用について】

タイブレイク

試合開始から2時間または7回を終了し、同点の場合は次の回から最大3回のタイブレイク戦に入ります。

！重要！タイブレイク戦に入った時点でタイムカウントは止まります（時間制の適用外）

- ・ **タイブレイク戦**は正式試合終了後、**同点の場合は必ず適用**します。（2時間を超えていても必ず実施）
例：5回終了後、2時間を経過し同点の場合は、6回から最大3回タイブレイク戦を行う。
6回終了後、2時間を経過し同点の場合は、7回から最大3回タイブレイク戦を行う。
7回終了後、同点の場合は、8回から最大3回タイブレイク戦を行う。
- ・ タイブレイク戦を行っている途中で**2時間を経過しても、途中で打ち切りません。**
- ・ 最大3回のタイブレイク戦を戦い、**それでも同点の場合は、両チームの最終メンバー9名にて勝敗抽選を行う。**

抽選決着

- ・ 決勝戦は抽選決着を行いません。（決着がつくまでタイブレイク戦を行います）

サスペンデットゲーム（特別継続試合）について

降雨及び日没などにより、試合の途中で中止された場合、特別継続試合を適用します。

適用するケース

- ・ 試合が成立する前（5回完了する前）に中止になった場合。
- ・ 試合成立後、7回を完了するまでに、残り時間がある場合。

特別継続試合のルール

- ① 中止となった元の状態から継続するため、**元の試合で交代した選手は出場できない。**
- ② 監督・コーチの交代は認めるが、試合前に大会本部へ変更メンバー表を提出すること。
- ③ **投手の投球回数制限はそのまま生きる（リセットされない）**
- ④ 残り時間は元の試合の経過時間から引き継ぎ、合算で2時間とする。
- ⑤ 特別継続試合の日時、球場、審判員はリーグ役員にて決定する。

注1）特別継続試合は、原則として、**翌日の第一試合**に割り当てられます。

注2）**試合成立後（5回終了後）に中止となった場合は、リードしているチームが勝利となり、特別継続試合は適用されません。**

注3）試合成立後（5回終了後）同点で試合が中止の場合は特別継続試合を適用します。

※タイブレイク中に、中止となった場合は、特別継続試合は適用されず、両チームの最終メンバー9名にて勝敗抽選を行う。（タイブレイクの再試合は行わない）

注4）試合中止の判断は、審判員、大会役員、球場責任者の協議判断によるものであり、当該チームが意見を申し出ることとはできない。（日没の場合も含む）